|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 2021第1,2,3 RUTC答え24(27)(社)世界福音化伝道協会　www.wedarak.net | | | |
| 2022年7月2日～ 7月3日週間祈りカード | | | |
| △産業宣教：237 と第1、2、3、RUTCの答え24  わざわいを止める産業(創6:14) | △核心：第1、2、3RUTCの答え24  競争者のいない伝道者の生活(使1:8) | △レムナント伝道学：伝道者の生活と第1、2、3RUTCの答え24  10の土台 – 限られた人生(ヘブ9:27) | △散らされた弟子たち/237、5000を生かす  第1、2、3RUTCの答え24  70人の答え |
| □序論\_ただ福音-他のことをしてはいけない時代が続けて来る  1.病気時代－精神病　　　　　2.悪霊病時代－ネフィリム  3.わざわい時代(個人終末、時代終末、地球終末)  瞑想運動－ネフィリムにならせる運動なのに誰も分からない。  悪霊文化産業化－先進国、悪霊ドラマ－さらに大きな問題が来る。  △教会が門を閉める時代が来るようになるが、これを止めなければならない。このとき、神様が「ただ福音」という牧師を立ててポイントをレムナントに置かれるのだ。  □本論  1.わざわいの始まり  1)繁栄(創6:1) -福音がない繁栄はわざわいの始まり  2)結婚(創6:2) -結婚に対する失敗がノア時代に滅びが入ってき始め  △福音を持っている人と疎通することは、とても重要なのだ。未信者は霊が違う。  3)ネフィリム(創6:4-5) －福音に対する重要なことを分からなければ、本人も知らずにネフィリムに捕えられる。  △レムナントは、とてもすばらしい準備がされているので、記録しておきなさい。わざわいを止める人として神様は立てられる。  2.わざわいの切迫  1)罪が増大  2)悪い－考えと心が悪くなっていて救われて教会にきたが信仰生活にまことの感謝がない。  3)悔み－神様が悔やまれた  4)洪水－洪水を予告　　5)ノア-悟ったひとり  △私が信仰生活する理由、産業のまことの理由を悟れば、大きなことになる。ただ福音で一切を変えなければならない。  3.わざわいを止める産業－神様がノアに与えられたこと  1)創6:14あなたのために　　2)創6:18あなたの子孫のために  3)創6:20いのちを生かすために箱舟を作りなさい。  △重職者は、恐ろしいわざわい時代を止める確実な決断をしなければならない。別の戦いをしなければならない。これを置いて、神様はレムナントを準備される。私がほんとうに福音なのかを考えなければならない。それだけでも、門がみな開かれる。  □結論\_機会-洪水は契約のない人にはわざわい、契約があるノアには最高祝福の機会  △暗やみの勢力は、キリストにだけ勝てないので、その契約を持ってこの時代にわざわいを止める産業をしなさいと神様が私を呼ばれた。  1.みことばフォーラム　　2.祈りフォーラム　　3.産業フォーラム  △レムナントはこれを見てこそ、わざわいを止める産業を作り出すことができる。世界教会を生かさなければならない。 | □序論   |  | | --- | | 3･9･3－三位一体の神様の働き(3)、御座と時空超越する237の答えが私の中に、いのちの息として、エデンの園の祝福で、空前絶後の祝福として臨む(9)、それゆえ過去、現在、未来を生かす(3)  呼吸=祈り－霊的問題解決、力 | | 7大旅程－三位一体の神様が私とともに、どこでも生き残る10の奥義、揺れない10の土台、5つの確信、9の流れ、一生の答えである62の生活、一番重要なのが祈り、礼拝、教会→一日に一個ずつ深く祈り | | 1.空前絶後－私が空前絶後の人であるから、私にだけ与えようとされる計画がある。  2.私、私のこと、私の現場が見える。  3.生活21－カルバリの丘、オリーブ山、マルコの屋上の間、天命、召命、使命、当然、必然、絶対、一心、全心、持続、ただ、唯一性、再創造、24、25、永遠、刻印、根、体質 |   △レムナント7人は競争したのではなく、どこへ行っても生かしたのだ。私の霊的状態によって成り立つので、この祈りですべてのことをみなすることができる。  □本論\_味わう方法  1.変えるべき-新しいことに変えるべき  1)マタ28:16-20天と地のいっさいの権威を持ってあなたとともに  2)マコ16:15-20みことばを宣言するとき御座につかれた神様が働き  3)使1:1、3、8変わる祈り-復活されたキリスト、神の国、ただ聖霊  2.御座の力-来る答え  1)使2:1-4まことの力  2)使2:9-11 15か国の門  3)使2:17-18未来  3.時空超越－時空超越の答えで来る世界福音化  1)使2:41-42 3千弟子　　2)使11:19-30アンテオケ教会  3)使13:1-4世界宣教　　　4)使19:21、23:11、27:24ローマ  □結論  1.あらかじめ(24) -問題が来たときは待てば良い。あらかじめ見える。24  2.神の国(25) -神の国のことが見える。人が止めることができない25の答えが来る。  3.作品(00) -みなさんとみなさんの教会が最後の作品を作るようになる。  △このメッセージを持って、生活化させて祈り化させなさい。この(序論)祈りをすることができる最も幸せな時間を見つけ出さなければならない。問題と混乱を恐れてはならない。教会が難しいことがあるように見えても、神様は世界福音化できる教会として整理されていく。 | □序論\_至急－道  1.7大旅程によって私たちの道を見つけるべき  2.RT7の旅程をよく見るべき  3.私の時刻表を作らなければならない。  1)学業(卒業)大学卒業前に確定すべき  2)職業(10年) 10年内に土台を作るべき  3)生活(献身)最も力があるとき、教会献身計画を立てるべき  □本論  1.世界観－先に知らなければならないこと  三つ  1)世の国　　2)サタンの国　　3)神の国  2.三つの終末  1)個人終末　必ずくる。  2)時代終末　教会門を閉める、わざわいに勝てない時代がきた。終末を見る目があるべき  3)地球終末　来世と関係  △それゆえ、私たちは「残りの者、巡礼者、征服者」  3.レムナントは三つを準備しなさい  1)今日の私は何をすべきなのか見つけなさい  2)未来の私　この答えが出てきたので、未来の私  3)終末の私　時代ごとに終末がくる。そのときの私を準備  △みことばの流れをのがさなければ、みことばの流れ、講壇のみことばの流れ、現場が私とつながる  □結論\_ CVDIP ← All  それゆえ、レムナントにCVDIPが確実になる。すべてがCVDIP。すべてを見るときCovenantがない。すべての中にわざわいが見えるのに、生かすことがVision。すべての起こることが神様が与えられた計画が成り立つDream。24なる、まことのDream。神様の働きが起こるImage、それが25。私たちが持っている永遠なことがPractice。レムナントは小さいこと、今日にだまされてはならない。 | △過去にだまされるということは、自分も知らないうちにある隠れた問題にだまされる。今日にだまされるということは、いつでも現実は難しくて、ややもすると未来が不安だ。  △それゆえ、過去は完全な土台にして、また作らなければならない。最高の答えを味わえることが今日だ。未来は、まだ来ないからいちばん大きな答えは御座の祝福だ。  1.過去(隠れた問題) -土台  1)隠れた背景　私の考え、私の立場、私の利益。創3章、6章、11章  2)傷　いつも私の中に  3)家系(ヨハ8:44)いままでの私の家系がサタンに仕えていたこと  「私中心」 X  △私中心にしてはならない。過去の隠れた問題を土台としてみなす瞬間、サタンが縛られて、暗やみが崩れる。  2.今日(現実) -最高の答え  1)答え　今日の問題はすべて答え  2)更新  3)機会　すべて更新であり、機会  3.未来(不安) -御座の祝福  1)神の国　必ず来る答えが神の国  2)生活(祈り)　神の国のことが目に見えないで成り立つ  3)作品が出てきて、教会が御座化  △完全勝利した人は、みな私の考えに捕えられなかった。すると、最高の答えが見えるのだ。 |
| 2021第1,2,3 RUTC答え24(27)(社)世界福音化伝道協会　www.wedarak.net | | | |
| 2022年7月2日～ 7月3日週間祈りカード | | | |
| △区域メッセージ  契約の箱(幕屋)の奥義と私の24(Ⅰサム3:1-9) | △聖日1部礼拝/麦秋感謝節  三つのまことの奇跡の時刻表(マコ8:1-10) | △聖日2部礼拝  資格のない者とある者の祈り(マコ8:11-13) | |
| △現場に行けば、レムナント、病人、大変な人、新しい家族、試み(葛藤)という5つの人々がいる。「誰も私を助けてくれる人がいない」と話す彼ら契約を正しく握るようにすべき、この奥義を見つけて私の24にすれば良い。  □序論  1.熱心-熱心に信仰生活だけすれば良いと考えて、世界で最も熱心に信仰生活をしたユダヤ人は完全に滅びた。  2.偶像視－ユダヤ人が契約の箱を偶像視して、神様はなくしてしまわれた。  □本論  1.契約の箱-契約  契約の箱より契約が何なのかを握るようにすることがさらに重要だ。  1)石板(文字の板) -永遠:石板に神様の愛、人間の愛に対する十戒が刻まれている。この契約は絶対に変わらないという神様の約束だ。  2)つぼ-保護:マナを入れたつぼ。これは荒野で神様がイスラエルを保護され、彼らにいのちを与えられたことを言う。  3)杖－礼拝:アロンの芽がふいた杖が入っている。神様が礼拝を導く部族であるアロンの部族を立てたが、アロンの杖に芽がふいたのではなく、神様のみことばの中でその力の芽がふいたということだ。  2.サムエル  1)契約とともに-サムエルは常に契約の箱のそばで契約とともにいた。  2)御声(みことば) -神様がサムエルに御声を聞かせられた。サムエルが、そのときから「サムエルのことばは、ひとことも地に落とされなかった」  3)ミツパ運動-ミツパ運動が起こったが、はじめてペリシテと戦わないで勝つようになった。  4)回復－サムエルを通して、奪われた契約の箱が戻ってくる回復運動が起こった。  5)ダビデ-ダビデのような人物を見つけて立てた。  3.すべてのこと回復  1)講壇－流れ:講壇を通して神様が働かれる流れを握ること  2)祈り－体験:祈りの流れが見えて、神様が保護、導かれること体験  3)力－世の中(証人):この力を持って世の中を生かして証人になる。  △聖書にある伝道は、すべての現場で働きが起こり(タラッパン)、すべての家で働きが起こり(ミッションホーム)、出会いで働きが起こり(チームの働き)、地域で(地教会)、私の職場で働きが起こる地教会と専門教会、このように証人として作ることだ。  □結論\_目（雪）  多くの人はまず目に見えること、肉的なこと、正しい正しくないということだけ話す。これを超えてこそ本当の答えが来る。答えが来ても来なくても大丈夫だ。神様の契約を握ること自体が祝福の始まりだ。この契約に関心を持つだけでてもかまわない。 | □序論  1.感謝-神様のみことば成就、祈りの答え、救いの働きを信じることができて、その流れの中にいるようになって出てくること  2.感謝を回復できなかったというのは、私が壊れたこと-必ず回復すべき  3.７つのパンと２匹の魚の奇跡(マコ8章)、５つのパンと２匹の魚の奇跡以後に弟子に言われたみことば(ヨハ6章)  -生かすのは霊で肉は無益。  □本論\_三つのまことの答えを受けるべき  1.奴隷時期に荒野で40年いた間に味わった内容  1)三つの祭り、幕屋、契約の箱  (1)三つの祭り  ①過越祭(救い) -羊の血を塗る日、解放。私をずっと倒す暗やみは崩れる。  ②初穂の刈り入れの祭り/五旬節(聖霊の力で働き) -行くとき死ぬと言われたが、それどころか穀物を刈り入れた。  ③仮庵の祭り/収穫感謝祭(私たちの背景は御座) -穀物を刈り入れて倉庫に納めた。  (2)幕屋-この契約を握った人が集まったこと  (3)契約の箱-この契約が入っていること  2)縛られていたエジプト、エジプト文化、サタンからイスラエル民族を解放してくださった神様－「神様は全能なのに、なぜ私は?」質問  3)荒野40年は最高の祝福の時間－エジプトから出てカナン入った人でこそ証人になれる(ヨシュア、カレブ)  2.70年間捕虜になったとき、理由を知って契約を握ってバビロンに行った人々  1)預言された契約を握った人々－捕虜と無能から完全に抜け出した  (1)ヨエ2:28聖霊　(2)ゼカ4:6ただ主の霊  (3)イザ60:1栄光の光  2)理由を分かった人々－世界福音化するために。そのとき、神様が五旬節の力を与えられた。あなた1人で家系のすべての運命を変える。  3)心を定めた(ダニ1:8) -暗やみから抜け出したので、この契約を持ってバビロン(世の中)に入りなさい。  3.ローマの属国になったとき、理由を分かった初代教会  1)本当に重要なこと  (1)キリストが誰もできない暗やみを十字架で終わらせた(使1:1)  (2)神の国のこと(使1:3)  (3)しかし（ただ）聖霊があなたがたに臨まれれば、地の果てまで証人になる(使1:8)  2)五旬節の日になって-初穂の刈り入れの祭り(使2:1)  3)祈り(マタ6:33、使1:8) - 「主の聖霊が今、私の中に臨在してください。この答えが私の家族に臨みますように」  □結論\_荒野40年、バビロン70年、ローマ迫害250年は最高の機会  △私の最も問題になる所に「主の聖霊が働いてください」と祈りなさい | 海外留学生チーム-福音確実ならば最高の祝福の現場だが、そうでなければ最高に難しい現場  □序論\_しるしX  1.間違った祈り(なぜ?) -救われていない者の間違った祈りがなぜ答えられるのか  1)強大国－大きい偶像を作っておいて祈るのに答えがくる。  2)神殿－神殿を作っておいて祈る。  3) 237－これで237か国を治めている。  2.3団体－3団体がその後にある。  1)サタン　2)悪霊を呼ぶ祈り　3)ネフィリム  △それゆえうまくいくしかなくて、滅びるしかない。  3.霊的状態-最も重要   |  | | --- | | 三位一体－神様が私とともにおられる祝福(3) | | 創1:27、2:7、2:17これが私の中に生命として、力として、生活の中に臨むべき  御座化の祝福、時空超越する力、237の門  空前絶後3 -私、学業、教会に空前絶後の答え(9) | | 3時代－過去、今日、未来を成就させて解決(3) |   △レムナントは一人でこれをできるべき。周囲に起きるすべてのことは、レムナントには訓練だ。  □本論\_しるしを求めてはならないと言われた理由  1.与えられた契約を握りなさい  △レムナントは霊的力を蓄えて霊的サミット、技能サミット、文化サミットに行くのだ。  1)創3:15女の子孫があなたを滅ぼすサタンの権威を打ち砕く  創6:14箱舟の中に入ってくれば生きる。/出3:18血を塗る日出て来る。  イザ7:14処女がみごもって息子を産む。その名前をインマヌエルと名づける。  マタ16:16あなたは生ける神の御子キリストです。  2) 7つのわざわい－これが7つのわざわいが臨むたびに出てきた福音  3) RT－そのときごとにレムナントが用いられた。  2.証拠  1)病気になった者、悪霊につかれた者、不治の病の者をいやした－イエスがキリストだということが確かにあかしされた  2)使17:1、18:4、19:8パウロを会堂に送られた  3)使13、16、19暗やみ－暗やみに陥った者を救い出そうと  △パウロはこの二つのことだけをしたのだ。契約だけ正しく握ればよい。  3.未来(次世代) -さらに重要  1)ルカ23:284人の子孫のために泣きなさい。  ヨハ21:15-18わたしの小羊を飼いなさい。  マタ24:1-14福音が宣べ伝えられた後-終わり  2) TCK－生かしなさい　　　3)使19:21、23:11、27:24－ローマ  □結論\_刻印  1.祈りシステム　2.みことばシステム　3.生活のシステム-私の生活に移すように  △今、刻印させなければならない。現場に出て行って困難に遭えば根をおろす。問題が起これば勝つことができる体質になる。 | |